

昭和十七年

公文雜纂

內閣  
大臣會議關係

卷一

國立公文書館	
分類	
配架番號	2 A
	15
	2706

供覧

第一號

昭和十七年一月二日

大政翼賛會事務局長 山 助 成

内閣書記官長

大政奉戴日設定實施要項ニ關スル件

報記ノ件ニ關シ 別紙ノ通り各道府縣支那長官六大都市支那長官通牒致員  
候ニ付テハ之ガ實施上特別ノ御配慮御取立賜リ申此殿及御依頼也

附乙二

一大政翼賛會事務局分班規程制定ニ關スル 報告ノ件	八一七 二三
-----------------------------	-----------

B 4 列 (東京2221)

17.

續勅第一號

昭和十七年一月二日



大政翼贊會 山 助 成

大政翼贊會

各道府縣支部長

六大都市支部長

大詔奉尊日設定並實施要綱ニ關スル件

政府ニ於テハ今既別紙(一)ノ綴リ(昭和十七年一月二日內閣告示並ニ大詔奉尊日設定ニ關スル件)昭和十七年一月二日附奉決定(大詔奉尊日ヲ設定シ此ノ日ヲ以テ全國民常時實踐ノ日ト仰ギ奉々其ノ本分ニ精勵奉行シ大以重慶ノ目的究達ニ盡身シ以テ皇旨ニ應ヘ奉ランコトヲ期スルコト、相成候間シテ之ガ運用ノ中極端窮乏大政翼贊會之ニ當リ政府ト密接ナル聯絡ノ下ニ實踐會等ヲ設定實施スルノ有様對策(一)ニ關シテ總要綱並ニ實施要綱ニ關シテ

支那ニ於テモ本運動ノ趣旨徹底迄今後ニ於ケル之ガ運用ニ特待ニシテ運轉  
慎重此後及期察候也

道而從來ノ與亞泰公日ハ二月以降之ヲ停止シ其ノ趣旨トスル所ハ大詔奉  
日ニ添附一セシムルコト、相成候ニ付爲念

別紙一

○内閣告諭號外

昭和十六年十二月八日皇夕モ 大詔ヲ渙發アラセラレ米國及英領ニ對  
シテ戰ヲ直シ皇國ノ大道ト國民ノ勳ヲベキ所ヲ昭示シ給フ海ニ至リ感  
激ニ堪ヘズ

皇國ノ隆替東亞ノ興廢ハ正ニ此ノ戰ニ懸レリ今ヤ全國ノ民軍ハ感發  
ク所ヲ知ラズ敵ノ御種ト稱ヒ起チ克ク終シ克ク敵ヘ奮進神速ナル皇  
ノ裏發ニ萬遺憾ナカラムコトヲ誓ハザルナシ

實ニ此ノ日コソ皇國ニ生ラセラルモノノ齊シク永遠ニ忘レ難ハザルノ  
日ナリ新秩序建設ノ大使命ノ預言セラレタル記念スベキ日ナリ仍テ茲  
ニ昭和十七年一月以降大東亞戰争ノ完遂ニ至ルマデ毎月八日ヲ以テ大  
詔奉戴日ト定ム即チ全國民ハ此ノ日ヲ以テ當時實際ノ源泉ト仰ギ統一  
無難只管 大御心ヲ奉養シテ各々其ノ本分ニ精勵奮行シ益々國體力  
ヲ補充發揮シテ大東亞戰争完遂ノ目的完遂ニ投身シ以テ 皇旨ニ應ヘ奉ラ  
ムコトヲ期スベシ

尙之ニ休ヒ與亞泰公日ハ之ヲ廢止シソノ趣旨トセル處ハ大詔奉戴日ニ

第一號 第一號 第一號

昭和十七年一月二日

內閣總理大臣 東 條 英 機

「別紙一」

大詔奉戴日設定ニ關スル件

(昭和一七。一。二)  
閣議決定

一 趣 旨

皇國ノ隆奮ト東亞ノ興廢トヲ決スベキ大東亞戰爭ノ展開ニ伴ヒ國民  
運動ノ方途亦劃期的ナル一大新<sup>進</sup>扉ヲ要請セラルルヲ以テ茲ニ宣戰ノ  
大詔ヲ渙發アラセラレタル日ヲ皇國戰爭<sup>終</sup>遂ノ源泉タラシムル日ト  
定メ曠古ノ大業ヲ興<sup>實</sup>スルニ遺算無カラシムル期セシメントス

二 名 稱

大詔奉戴日

三 日

一月二日

四 實施項目

趣旨ニ基キ大政集會ニ於テ政府ト密接ナル聯絡ノ下ニ設定スルモ  
ノトス

實施

昭和十七年一月ヨリ大東亞戰爭繼續實施シ大政翼賛會之ガ選定ノ  
中心トナルモノトス  
昭和十四年八月八日閣議ノ決定ニ依リ決定セラレタル興亞奉告日ハ  
之ヲ廢止シ其ノ趣旨トスル所ハ 大詔奉戴日ニ發展斷テセシムルモ  
ノトス

大詔奉戴日實施要項

一 方針

大東亞戰爭完遂ノ爲必勝ノ國民士氣昂揚ニ重點ヲ指向スルト共ニ  
健全明朗ナル積極面ヲ發揮スルコト

二 實施項目

(一) 詔書奉讀

官公衙、學校、會社、工場等ニ於テハ詔書奉讀式ヲ行フコト  
圖書奉讀式ノ時刻ハ業態、交通等ヲ考慮シ適宜定ムルコト

(二) 必勝祈願

神社、寺院、教會等ニ於テハ必勝祈願ノ行事ヲ行フコト  
但シ一般ノ氏子信徒ニ對シテハ其ノ職場ニ於テ祈願セシムルモノ  
トシ殊更ニ祭式ニ參列ヲ強制セサルコト

(三) 國旗掲揚

大政翼贊會

組文第二二一號

昭和十一年一月一日

大政翼贊會總裁

東

條

英

機

內閣總理大臣

東條 英機 同

醫界新體制實現ニ關スル件

過般大政翼贊會主催ノ下ニ開催致シ候醫界新體制協議會ニ於テ全員ノ總意ニ依リ結テ付タル醫界新體制確立ニ關シ急速ニ之ガ實現ヲ要スルモノトシテ不取敢別紙ノ通政府ニ對シ要望有之候ニ付テハ速カニ之ヲ實現ヲ期セラレ、價格別ノ御配慮相煩度此段及上申候也  
 追而本件ハ貴官ノ他企畫院總裁、大藏、陸軍、海軍、文部、厚生各大臣ニ上申致置候條爲念申添候

甲號 大日本印刷

各、自、職、業、ノ、奉、公、ニ、勵、精、シ、殊、更、ニ、當、日、ヲ、休、業、ト、ス、ル、如、キ、ハ、採、ラ、ザ、ル、コ、ト

(四) 其ノ他、ノ、國、民、運、動、ノ、項、目、ハ、大、政、翼、贊、會、ニ、於、テ、本、方、針、ニ、基、キ、隨、時、決、定、ス、ル、コ、ト

(五) 其ノ他、ノ、國、民、運、動、ノ、項、目、ハ、大、政、翼、贊、會、ニ、於、テ、本、方、針、ニ、基、キ、隨、時、決、定、ス、ル、コ、ト

三、備、考

日曜日ニ停會セル場合當日榮ヲ休ム官公衙・學校・會社・工場等ニ於テハ殊更ニ出勤、出校セシムルニモ及ハス家庭人トシテ又市町村民トシテ當日ヲ意義アラシムル様措置スルコト

昭和十一年一月一日  
 大政翼贊會總裁  
 東條英機